

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

1-1-1

取組みの方向性		1.市民一人ひとりが主役の地域づくり					
施策の方向		1.誰もが主役					
目 標		地域で暮らしている、乳幼児から高齢者のすべての年代の人、障害のある人、介護が必要な人など、誰もが主役となり、その人らしく生きることのできる地域を目指します。					
取組みの内容		障害、性別、年齢などを問わず、地域や学校等での福祉教育の中で、ノーマライゼーション・ソーシャルインクルージョンについて浸透を図ります。					
計画書頁	97P						
重点項目	1-(1)	すべての人々を地域社会の中に包み込むというソーシャルインクルージョンの意識の醸成					
所管課		学校教育課、生涯学習課、健康推進課、福祉課					
実績等		【学校教育課】 ・市内小中学校の教育課程の一環として全教育活動の中で思いやりの心を育む。ボランティア活動、ユニセフ・赤い羽根募金、エコキャップ収集 書き損じはがき寄付、福祉作文や福祉標語づくり、地域の高齢者とのふれあい体験活動、学校周辺のクリーン活動、海岸清掃 ・福祉体験(車椅子・高齢者疑似体験等)出前学習 東条、天津、田原小学校、長狭学園、安房東中学校 【生涯学習課】 ・放課後子ども教室推進事業の拡大 「土曜スクール」の実施 (※H25開校 太海土曜スクール) (※H26開校 曾呂わくわくサンデースクール) (※H27開校 ウィークエンドスクール未来塾(長狭)) 【健康推進課】 ・認知症サポーター養成講座の実施 天津小学校、長狭学園ワークキャンプ、千葉県立長狭高校 【福祉課】 ・障害者基本計画及び第4次障害福祉計画の策定 ・鴨川市社会福祉協議会に安心生活創造事業を委託し、その事業の一環として「かもがわおひさまのシリーズ」マーマレード、ポン酢のラベリング作業を福祉作業所訓練生が担うことにより、社会の一員である自覚づくりに寄与した ・次期鴨川市健康福祉推進計画の策定(H27)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの

評価の理由	【学校教育課】 市内各小中学校では、教育課程に福祉教育が位置づけられており、年間計画を作成し、計画的・継続的に実践している。知識としての理解・定着は進んでいるものの、日常生活への般化に課題がある。今後、より一層、庁内各課の横断的な連携を必要とする。 【生涯学習課】 小学校の土曜休校を受け、子ども達の活動の場が減少し、自宅に引きこもることがないよう、国及び県の補助金を受け「放課後子ども教室」(本市通称:土曜スクール)を開催することができた。開催にあたっては、実施単位を各小学校区で行うため、現在では希薄となりつつある、学年の異なる友達と一緒に活動したり、地域の子供と大人がふれあうこと、良き伝統を継承できる事業として多くの小学校区から好評を得られた。重ねて、事業開始当初は、3小学校区での実施であったが、実施地区が増加し、平成27年度は6小学校区での実施予定となっており、事業の重要性を感じられる。 【福祉課】 障害者基本計画及び第4次障害福祉計画は策定したものの、この計画に基づき、施策・事業を確実に実践していくことが重要となる。
今後の事業推進の課題及び方策	【学校教育課】 様々な体験等を通して得た知識を日常生活に般化するため、子ども達が学んだことを生かすことのできる環境や場を提供していく必要がある。そのためには庁内での横断的な取組みをより推進していかなければならない。そこで、平成27年度を計画初年度とする第4次障害福祉計画に基づき、継続かつより効果的な取組みを実施する。 【生涯学習課】 今後も、子どもたちが充実した青少年期を過ごせるよう、家庭、学校、地域がさらに連携を深め、青少年の健全な育成を図る取り組みが必要です。 【福祉課】 排除や孤立の全くない社会の形成は、一朝一夕になせるものでなく、むしろ、排除・孤立が再生産されてしまう状況にもなりかねない。したがって、排除・孤立に対応する不断の取り組みが求められ、その取り組みを日常化していくプロセスこそが重要となる。 そのため、平成27年度を計画初年度とする第4次障害福祉計画に基づき、継続かつより効果的な取組みを実施する。

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

1-2-1

取組みの方向性		1.市民一人ひとりが主役の地域づくり			
施策の方向		2.権利が守られる			
目 標		判断能力が不十分な人でも、適切に制度やサービスが利用でき、権利が守られ、その人らしく生きることのできる地域を目指します。			
取組みの内容		判断能力が落ちている人も適切にサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見人制度の周知と利用促進を行います。			
計画書頁	99P				
重点項目	1-(2)①	成年後見制度、日常生活自立支援事業の周知と利用促進			
所管課		健康推進課、福祉課			
実績等		【健康推進課】 ・福祉総合相談センターでの権利擁護に関する相談支援 ・サロン等で周知啓発を図った 【福祉課】 ・成年後見制度を周知すため、パンフレットを民生委員等に配布			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	C 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【健康推進課】 社会福祉協議会等の関係機関と連携のもと、地区サロン等において判断能力が落ちている人も適切にサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見人制度の周知を行った。 【福祉課】 今後10年間は確実に高齢者が増加することが見込まれていることから、更なる周知と利用促進が望まれる。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 今後も、一人暮らし高齢者等の相談者の増加が見込まれるため、引き続き社会福祉協議会、法テラス等の関係機関と連携のもと日常生活自立支援事業や成年後見人制度の周知と利用促進していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

1-2-2

取組みの方向性		1.市民一人ひとりが主役の地域づくり					
施策の方向		2.権利が守られる					
目 標		判断能力が不十分な人でも、適切に制度やサービスが利用でき、権利が守られ、その人らしく生きることのできる地域を目指します。					
取組みの内容		健康福祉サービスや生活支援サービスの利用にあたって、判断能力が不十分な人の立場にたった相談体制の充実化を図ります。					
計画書頁	99P						
重点項目	1-(2)②	法人後見制度構築に向けた取り組み					
所管課		健康推進課、福祉課					
実績等		【健康推進課】 ・福祉総合相談センターでの権利擁護相談 ・成年後見制度の周知啓発 【福祉課】 ・安心生活創造事業、安心生活基盤構築事業を活用した、法人後見に関する仕組みづくりを支援した 成年後見制度法人後見制度検討委員会の設置 権利擁護推進センター立ち上げ準備として、弁護士、司法書士、社会福祉士、精神科医による有志の検討チーム(PT)を立ち上げ、諸問題について検討 法人後見制度の導入を図るため、社会福祉協議会へ専門職(社会福祉士)配置等の支援 パソコン2台の配備及び管理システムを導入するなど、権利擁護推進センターの環境整備					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 社会福祉協議会、弁護士等と連携を図り、権利擁護相談を実施した。今後も利用者の増加が見込まれる。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 今後も、一人暮らし高齢者等の相談者の増加が見込まれるため、引き続き社会福祉協議会、弁護士等と連携を図り、権利擁護相談を実施していく。 なお、対応職員の研修・養成が課題となる。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-1-1

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		1.ささえあう意識が根付く					
目 標		地域の中で、互いにふれあい、ささえあうという福祉意識が浸透し、根付いている地域を目指します。					
取組みの内容		学校や幼稚園・保育園での福祉教育の中で、お互いを思いあえる心を育て、地域の中でふれあい、ささえあう意識を根付かせます。					
計画書頁	101P						
重点項目	2-(1)						
所管課		学校教育課、生涯学習課、健康推進課、子ども支援課					
実績等		【学校教育課】 ・市内全小中学校13校における学校支援ボランティア活動の実施(11校) (※安房東中 H26～) すべての学校で実施 ・PTAや学校評議員制度の充実を図った ・福祉体験(車椅子・高齢者疑似体験等)出前学習 東条小学校、天津小学校、田原小学校、安房東中学校 (※H26～長狭学園)H27～福祉教育推進校に指定 【生涯学習課】 ・放課後子ども教室推進事業の拡大 「土曜スクール」の実施 (※H25開校 太海土曜スクール) (※H26開校 曾呂わくわくサンデースクール) (※H27開校 ウィークエンドスクール未来塾(長狭)) 【健康推進課】 ・認知症サポーター養成講座の実施 天津小学校(継続実施)、長狭学園ワークキャンプ(H25)、千葉県立長狭高校(H26) ・主基地区において見守り支援マップの作成(H24) 【子ども支援課】 ・保育園において地域の高齢者・障害者等との交流を図る行事の実施 東条保育園、西条保育園、天津保育園、ひかり保育園					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの

評価の理由	【学校教育課】 ・学校支援ボランティア活動については、国の助成金を受け、市内すべての学校で実施。主な活動は、読み聞かせ読書、クラブ活動講師、授業講師、奉仕作業等で活動している。今後とも継続させていきたい事業である。 ・福祉体験については、記載通り実施。児童生徒に対しても一定の成果が上がっている。今後は、他の学校にも広げていきたい。 【生涯学習課】 小学校の土曜休校を受け、子ども達の活動の場が減少し、自宅に引きこもることがないよう、国及び県の補助金を受け「放課後子ども教室」(本市通称:土曜スクール)を開催することができた。開催にあたっては、実施単位を各小学校区で行うため、現在では希薄となりつつある、学年の異なる友達と一緒に活動したり、地域の子どもと大人がふれあうこと、良き伝統を継承できる事業として多くの小学校区から好評を得られた。重ねて、事業開始当初は、3小学校区での実施であったが、実施地区が増加し、平成27年度は6小学校区での実施予定となっており、事業の重要性を感じられる。 【子ども支援課】 地域に開かれた保育園を目指し、また、地域の中で子どもたちが育っていくことから、地域の実情に応じて園行事として取り組んでいるが、交流行事を行うことのできる地域住民・団体がすべての地域で存在するわけではないため、全園での実施にはいたっていない。 【健康推進課】 市内小中学校等及び地域住民への認知症サポーター養成講座等を通じて福祉意識の高揚を図った。
今後の事業推進の課題及び方策	【学校教育課】 ・学校支援ボランティアへの登録が減ってきている。(登録者の高齢化と若い保護者のボランティアに対する意識をあげていきたい)ボランティアコーディネーターも長狭学園、鴨川小、天津小に配置。 ・H27年度より長狭学園、長狭高校、福祉協議会等で福祉教育の研究指定を受ける。(3年間) ・学校評議員制度と福祉のつながりは難しいのでは。 【生涯学習課】 青少年をめぐる問題は、依然として厳しい状況にあります。また、少子化に加え、近年では核家族化が進行しており、青少年を取り巻く環境が変化してきたことに伴い、青少年が様々な体験や活動を通じて規範意識の醸成やコミュニケーション能力を身につける機会が少なくなっているため、本市では、大人が子どもたちに歩み寄ることでコミュニケーションを深め、地域に根ざした青少年の育成活動に取り組んできました。 今後も、子どもたちが充実した青少年期を過ごせるよう、家庭、学校、地域がさらに連携を深め、青少年の健全な育成を図る取り組みが必要です。 【子ども支援課】 子ども・子育て支援新制度において、地域子育て支援拠点事業として親子の交流や子育て相談ができる場所を保育所等が担うことが想定され、新たな業務が増え保育現場にとってかなりの負担増になることが懸念される。 【健康推進課】 中学校の福祉意識を高揚させるため、認知症サポーター及び福祉教育を社会福祉協議会や市内福祉施設等と協働しながら推進していく。

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-1-2

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり			
施策の方向		1.ささえあう意識が根付く			
目 標		地域の中で、互いにふれあい、ささえあうという福祉意識が浸透し、根付いている地域を目指します。			
取組みの内容		広報誌やホームページなどの各種機会を通じ、地域でささえあう意識啓発を行います。			
計画書頁	101P				
重点項目	2-(1)	ささえあい意識が根付く最も身近な単位(向こう三軒両隣)づくり支援			
所管課		福祉課、健康推進課			
実績等		【福祉課、健康推進課】 ・市民アンケートを実施若しくは支援するに当たり、顔の見える関係づくり、地域でささえあう意識の醸成を図るため、全戸訪問形式を採用した。 H25: 江見地区 H26: 大山・吉尾地区			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	(B) 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 市民アンケートを地域住民の協力を得ながら行った事により、地域の現状を把握すると共に地域との顔の見える関係づくりが行えた。 【福祉課】 安心生活創造事業での取り組み成果が、大山・吉尾地区に波及し、地区社会福祉協議会の自発的なニーズ調査が実施されたものの、その他の地域には波及していないため。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 地域住民の福祉意識が高揚しているため、地域住民の福祉活動の推進しながら地区の課題解決に向けた取組みを行っていく。 【福祉課】 安心生活創造事業の取り組み成果の全市的な波及			

2-2-1

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		2.地域で気軽に交流					
目 標		地域の中で、年代や所属を越えて、誰もが気軽に集まれる機会があり、交流が行われる地域を目指します。					
取組みの内容		各種行事やイベントを開催し、地域交流の機会を提供します。					
計画書頁	103P						
重点項目	2-(2)	地域自治組織圏域の活動・交流機会の支援					
所管課		健康推進課、市民交流課、福祉課					
実績等		【健康推進課】 ・サポーター主催の交流イベント(元気でい鯛まつりや地区お楽しみ会等)の支援 ・サロン活動の支援 サロンみねおか(H23)、サロン花笠・波太(H24)、ふれあいいきいきサロン(H25) ・ふれあいいきいきサロン活動紹介冊子の作成及び配布によるサロンの新規開設を促進(H27) 【市民交流課】 ・青少年海外派遣事業(H23～H27:ただしH25は中止) ・青少年交流事業(H23～H27:ただしH25は中止) ・まるかじり体験塾受入事業(H23～H27中止) ・婚活イベントの開催(H26から)※H25は企画政策課が主催 【福祉課】 ・鴨川市社会福祉協議会への委託による結婚相談所の設置及び同所による婚活イベントの開催(H24まで)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの

評価の理由	【市民交流課】 ・青少年海外派遣・交流促進により、相互の多文化への理解、国際的視野の向上が図られている。 ・婚活イベント開催により、多くのカップルが誕生した。さらに、その中の1組は結婚に至った。 【市民交流課】 市民活動団体の情報を広く紹介することで、市民活動への参加のきっかけづくりが図られた。 【健康推進課】 サポーターを支援した事により、各地区でのサロン活動が立ち上がり地域の交流の場となった。(福祉総合相談センター) 各地域のサロン参加者への支援回数が増加してきている。(保健予防係) 【福祉課】 社会福祉協議会への委託による結婚相談所の設置及び同所による婚活イベントの開催等については、平成25年度から行政直営となったものの、それまでの間においては、一定の成果を得たものと認識している。
今後の事業推進の課題及び方策	【市民交流課】 ・国際的視野・感覚の向上のため、引き続き事業の継続を行う必要がある。 ・少子化対策を図るため、結婚を希望する者に対し、結婚成立のための支援を引き続き行う必要がある。 【市民交流課】 新たに活動を始めた団体があるが、解散をした団体もあるため、市民活動団体の数は横ばいとなっている。今後も市民活動団体の情報を広く紹介していく。 【健康推進課】 サポーターの支援を継続してサロン活動が活発に行われるように支援すると共に、支援が必要な高齢者等を早期に支援する体制づくりを行う。(福祉総合相談センター) 地区活動が充実してきているが、介護予防サポーターが市内全地区に養成されていないため、支援地域・頻度に偏りがある。今後は、地区社協や関連団体等と連携を図り、効果的な事業を展開できるように努める。(保健予防係)

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-2-2

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり			
施策の方向		2.地域で気軽に交流			
目 標		地域の中で、年代や所属を越えて、誰もが気軽に集まれる機会があり、交流が行われる地域を目指します。			
取組みの内容		交流ができる場の情報提供や確保を行います。			
計画書頁	103P				
重点項目					
所管課		総務課、市民交流課、生涯学習課、その他各課等			
実績等		【各課等】 ・広報「かもがわ」誌面、ホームページへの記事掲載による情報提供を実施 【総務課】 ・市のホームページをリニューアルし、アクセシビリティやイベント等の情報提供機能の向上を図った 【市民交流課】 ・「鴨川市市民活動団体紹介一覧」を年度毎に更新し、主要な公共施設に配架するとともに、市ホームページに掲載 【生涯学習課】 ・公民館教室の紹介記事を広報「かもがわ」、ホームページに掲載し、参加者を募った			
目標に対する評価		Ⓐ 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの	

評価の理由	【総務課】 平成26年11月より、新ホームページを公開。高齢者の方や障害を持つ方でも利用できるよう、音声読み上げ機能や色覚に障害を持つ方への配色変更機能等を有する。さらには、リニューアルに合わせて、フェイスブックを開設し、情報発信に務めた。 クラウド型サーバを導入し、災害時の情報提供を可能とした。 【生涯学習課】 公民館事業の充実 ・公民館主催教室について、平成25年度から年350回7,000名の参加者を見込んでいたところ、25年度は358回7,831名、26年度においては327回7,711名の参加があり、見込みより1割以上多い参加実績を得た。 ・サークル活動の利用団体数について、平成25年度から195団体を見込んでいたところ、25年度は190団体だったが26年度においては199団体の利用があった。
今後の事業推進の 課題及び方策	【総務課】 ホームページを活用し、積極的な情報発信に努めるよう、職員へ周知していく必要がある。 【生涯学習課】 公民館教室の参加者が固定化、高齢化しているため、公民館教室を充実させ、新たな受講者の開拓に努める。

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-2-3

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		2.地域で気軽に交流					
目 標		地域の中で、年代や所属を越えて、誰もが気軽に集まれる機会があり、交流が行われる地域を目指します。					
取組みの内容		区、町内会、組、隣組等への加入に向けた啓発を行います。					
計画書頁	103P						
重点項目	2-(2)	福祉活動を通じた区、町内会、組、隣組等の地域活動促進					
所管課		市民交流課					
実績等		【市民交流課】 ・江見地区の各マンション毎に自治組織の立ち上げを打診(H25) ・自治組織加入促進チラシを市の窓口に配架(H26)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【市民交流課】 加入依頼や未加入世帯の調査等を行い、自治組織加入率向上を図った。					
今後の事業推進の課題及び方策		【市民交流課】 自治組織の加入率が減少している。しかし、自治組織は地域の重要な役割を担っているため、促進計画により加入率向上を目指す。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-2-4

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		2.地域で気軽に交流					
目 標		地域の中で、年代や所属を越えて、誰もが気軽に集まれる機会があり、交流が行われる地域を目指します。					
取組みの内容		組、隣組がない地域では、回覧板が回るような組織づくりから働きかけます。					
計画書頁	103P						
重点項目	2-(2)						
所管課		市民交流課、福祉課、健康推進課					
実績等		【福祉課・健康推進課】 ・市民アンケートを実施若しくは支援するに当たり、顔の見える関係づくり、地域でつながるきっかけづくりを見据え、全戸訪問形式を採用した。 H25: 江見地区 H26: 大山・吉尾地区 【市民交流課】 ・江見地区の各マンション毎に自治組織の立ち上げを要請した(H25) ・ある組が消滅したため、回覧板が回らない世帯の有無について現地調査を実施(H26) ・未加入世帯の調査(H24～) ・鴨川地区のマンションに自治組織の加入依頼(H27)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【市民交流課】 自治組織未加入世帯の調査や加入依頼等を実施して、回覧板が回るような働きかけを行った。 【健康推進課・福祉課】 市民アンケートを地域住民の協力を得ながら行った事により、地域の現状を把握すると共に地域との顔の見える関係づくりが行えた。					
今後の事業推進の課題及び方策		【市民交流課】 回覧板による情報伝達など、自治組織は地域の重要な役割を担っているため、促進計画により加入促進を図る。 【健康推進課】 地域住民の福祉意識が高揚しているため、地域住民の福祉活動の推進しながら地区の課題解決に向けた取組みを行っていく。 【福祉課】 自治会は地域福祉の基礎的な単位であるため、回覧板が回るような組織づくりを契機とした自治会組織の確立が必要と思われる。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-3-1

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり			
施策の方向		3.担い手を育む			
目 標		地域福祉の担い手が自主的に現れ、また育まれる地域を目指します。			
取組みの内容		地域を担うボランティアやそのリーダー養成のための支援を行います。			
計画書頁	107P				
重点項目	2-(3)	地域福祉活動をコーディネートする人材の育成支援及び地域の主体的活動を担うボランティアやリーダー養成支援			
所管課		健康推進課、福祉課			
実績等		【健康推進課】 ・介護予防サポーターの養成(主基地区ささえ愛サポーター)(H23) ・長狭地区(大山・吉尾)生活支援・介護予防サポーター養成講座を実施(H25) ・介護予防リーダー研修を行い、各地区サロンでの介護予防への取り組みを啓発(H26)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	C 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【健康推進課】 地域を担うボランティアやリーダーの育成や活動の支援等を行った。 【福祉課】 社会福祉協議会の運営支援を通じて、ボランティアの育成支援に寄与したものの減員傾向にある。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指して、介護予防に関する活動の普及啓発や、地域における自発的な介護予防に資する活動の育成支援を行う。 【福祉課】 ボランティアが減員傾向にあるため、会員増強に向けた普及活動が必要			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-3-2

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		3.担い手を育む					
目 標		地域福祉の担い手が自主的に現れ、また育まれる地域を目指します。					
取組みの内容		市内の福祉に携わる人材の把握・育成を行います。					
計画書頁	107P						
重点項目							
所管課		健康推進課、福祉課					
実績等		【健康推進課】 ・各地区ボランティア・サポーターの支援を随時実施 ・文教学院大学中島准教授を講師として招聘し、ボランティア研修会を実施(H25.11.15) 【福祉課】 社会福祉協議会の運営を支援することにより、ボランティアの育成を側面的に支援					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【健康推進課】 各地区にて生活支援・介護予防サポーター養成すると共に養成後の支援を行う事でサポーターが自主的な活動につながった。 【福祉課】 ボランティアの育成を側面的に支援しているものの、減員傾向にある。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 地区での生活支援・介護予防サポーター養成をすると共に、サポーターが活動しやすくなるようにコーディネートを継続していく。 【福祉課】 ボランティアの減員傾向を増員に転じることが必要。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-4-1

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		4.福祉活動が活発					
目 標		市民が主体となって進めるささえあいの福祉活動が、地域の中のいたるところで盛んな地域を目指します。					
取組みの内容		福祉活動の参加を呼びかけます。					
計画書頁	109P						
重点項目							
所管課		市民交流課					
実績等		【市民交流課】 鴨川市市民活動団体紹介一覧」を作成、公共施設への配架やホームページに掲載し、福祉活動に留まらない多様な活動への参加に関する情報を発信					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【市民交流課】 市民活動団体の情報を広く紹介することで、福祉活動への参加のきっかけづくりが図られた。					
今後の事業推進の課題及び方策		【市民交流課】 今後も福祉活動への参加のきっかけとなるよう、市民活動団体の情報を広く紹介していく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-4-2

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり			
施策の方向		4.福祉活動が活発			
目 標		市民が主体となって進めるささえあいの福祉活動が、地域の中のいたるところで盛んな地域を目指します。			
取組みの内容		ボランティアや福祉活動を行う団体の育成及び地域活動拠点づくりを支援します。			
計画書頁	109P				
重点項目					
所管課		健康推進課、福祉課			
実績等		【福祉課】 ・遺族会、保護司会及び心身障害者(児)福祉会の運営支援 ・地域福祉活動の拠点である鴨川市社会福祉協議会の運営を支援 【健康推進課】 ・サロン活動の支援			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【福祉課】 各種福祉活動団体の支援を継続的に行っているものの、新たな団体の育成までには至っていない。			
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 社会福祉協議会への運営支援について、より安定的な支援方策を検討する必要がある。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-4-3

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり			
施策の方向		4.福祉活動が活発			
目 標		市民が主体となって進めるささえあいの福祉活動が、地域の中のいたるところで盛んな地域を目指します。			
取組みの内容		コーディネート役として各種団体・組織をつなぐ機会を設けます。			
計画書頁	109P				
重点項目	2-(3)	地域福祉活動をコーディネートする人材の育成支援及び地域の主体的活動を担うボランティアやリーダー養成支援			
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 ・福祉総合相談センターが中心となって、民生委員会議、各地区サロン等に出席し、地域の困りごとを把握・適切なサービスに繋げている ・民生委員やケアマネジャー、ボランティア団体等が参画した「地域ケア会議」を開催した			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【健康推進課】 各地区活動に参加する事により地域住民とのつながりができた事により、支援が必要な対象への支援が迅速に行えた。(福祉総合相談センター) 地区担当保健師等が、民生委員会議及び各地区サロン等に出席し、地域の状況を把握し、適切なサービスに繋げることに努めた。(保健予防係)			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 今後も、民生委員会議、各地区サロン等に出席し、地域の困りごとを把握・適切なサービスに繋げるように努める。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

2-4-4

取組みの方向性		2.ふれあい、ささえあいのある地域づくり					
施策の方向		4.福祉活動が活発					
目 標		市民が主体となって進めるささえあいの福祉活動が、地域の中のいたるところで盛んな地域を目指します。					
取組みの内容		社会福祉法人の地域貢献活動を支援します。					
計画書頁	109P						
重点項目							
所管課		福祉課					
実績等		【福祉課】 ・鴨川市社会福祉協議会の運営を支援					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【福祉課】 運営支援は継続的に行っているものの、年度毎にバラツキが見られるなど、安定性が若干欠けている。					
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 社会福祉協議会への運営支援について、より安定的な支援方策を検討する必要がある。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-1-1

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		1.生活のしづらさを軽減					
目 標		買い物や通院の時の外出や移動の困難さが少なく、また、日常生活の困りごとが軽減され、安心して暮らせる地域を目指します。					
取組みの内容		買い物などの日常生活の基盤支援を図ります。					
計画書頁	111P						
重点項目	3-(1)②	買い物支援や見守りの仕組みづくり					
所管課		企画政策課、福祉課					
実績等		【企画政策課】 ・廃止路線代替バスとしてコミュニティバスを運行し、移動手段を確保するとともに、適切な見直しを適宜実施 1. コミュニティバスの運行(平成20年度～) (1)市内3路線6系統 北ルート: 金山ダム～内浦山県民の森 金山ダム～鴨川駅西口 南ルート: 曾呂終点～鴨川駅前 曾呂終点～鴨川駅西口 浦の脇～鴨川駅前 清澄ルート: 奥清澄～天津小湊支所 (2)「鴨川市地域公共交通会議」の協議に基づく運行見直し 平成24年度 ○南ルート ・太海地区への乗り入れの廃止と畑地区へのルート延伸 ・利用率が低迷していた2往復4便の廃止 ・ダイヤー部改正 平成25年度 ○清澄ルート ・清澄寺と奥清澄の区間におけるデマンド運行の一部導入 ・ダイヤー部改正 ○北ルート ・ダイヤー部改正 平成26年度 ○北・南ルート ・運賃改定 ○清澄ルート ・ダイヤー部改正 平成27年度 ○南ルート ・新設の江見小学校まで延伸 ・ダイヤー部改正 ○北ルート ・内浦山県民の森まで延伸(延伸部分はデマンド運行による) ・ダイヤー部改正 ○清澄ルート・1往復増便 ・ダイヤー部改正 ・下り第7便に季節運行導入 (3)コミュニティバス運行パンフレット作成(随時) (4)バス車両への有料広告導入(平成25年度～) (5)鴨川市地域公共交通網形成計画の策定(平成26年度) (6)利用促進事業の実施(平成27年度)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの

評価の理由	【企画政策課】 コミュニティバスは、平成20年度から随時ルート等の見直しを行いながら、運行経費の削減を図りつつ、乗客数及び運行収入については増加傾向で運行し、一定の成果が出ていると考えられるものの、運行実績さらには市内公共交通を取り巻く状況の変化等を勘案し、今後も必要に応じて見直しを実施していく必要があるため。
今後の事業推進の課題及び方策	【企画政策課】 コミュニティバスの運行実績並びに「鴨川市地域公共交通会議」での協議を踏まえ、公共交通空白地域の解消等、更なる利便性向上に向け、今後も運行ルート、運行ダイヤ等、コミュニティバス運行の見直しを適宜実施していく。 また、今後も継続してコミュニティバスの運行を行っていくため、利用者の裾野を広げるための利用促進事業を併せて実施していく。 【福祉課】 買い物支援についてはニーズが高いことは認識しているものの、具体的な方策が見い出せていない状況にあるため、社会福祉協議会や公共交通担当課と引き続き、検討していく必要がある。

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-1-2

取組みの方向性	3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり				
施策の方向	1.生活のしづらさを軽減				
目 標	買い物や通院の時の外出や移動の困難さが少なく、また、日常生活の困りごとが軽減され、安心して暮らせる地域を目指します。				
取組みの内容	様々な生活支援を行う、生活支援・介護予防サポーターを育成します。				
計画書頁					
重点項目					
所管課	健康推進課				
実績等	【健康推進課】 ・生活支援・介護予防サポーター養成講座を大山、吉尾及び主基地区で開催、講座修了者51名(H25) ・各地区のサポーター活動を継続的に支援				
目標に対する評価	A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由	【健康推進課】 各地区にて生活支援・介護予防サポーター養成すると共に養成後の支援を行う事でサポーターが自主的な活動につながった。				
今後の事業推進の課題及び方策	【健康推進課】 各地区での生活支援・介護予防サポーター養成をすると共に、サポーターが活動しやすくなるようにコーディネートを継続していく。				

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-1-3

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		1.生活のしづらさを軽減					
目 標		買い物や通院の時の外出や移動の困難さが少なく、また、日常生活の困りごとが軽減され、安心して暮らせる地域を目指します。					
取組みの内容		コミュニティバスや移送サービスについて地域の実情を踏まえ今後も実施します。					
計画書頁	111P						
重点項目	3-(4)	外出支援、移動手段方法の利便性向上のための取組み					
所管課		企画政策課、福祉課					
実績等		【企画政策課】 ・鴨川市地域公共交通会議において、主にコミュニティバスの利便性向上等に向け協議。 会議開催 平成23年度 3回(10月、12月、3月) 平成24年度 3回(10月、12月、2月) 平成25年度 3回(8月、12月、3月) 平成26年度 5回(6月、12月、1月、2月、3月) 平成27年度 3回(5月、1月、3月) ・持続可能な公共交通網の形成に向けた仕組みづくり 新たに鴨川市地域公共交通活性化協議会を設置創設(H25) (1)市での「鴨川市地域公共交通網形成計画」の策定に向け、当該協議会において内容の協議(H26) (2)コミュニティバスの国庫補助化に向け、「地域内フィーダー系統確保維持計画」の作成及び提出(H27) (3)鴨川市地域協働推進事業実施(H27)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの

評価の理由	【企画政策課】 鴨川市地域公共交通会議の協議に基づき実施されたコミュニティバスの運行見直しにより、乗客数及び運行収入の増加を伴いつつ運行経費の節減が図られ、また鴨川市地域公共交通活性化協議会により、コミュニティバスの国庫補助化に向け「地域内フィーダー系統確保維持計画」を作成及び提出したことにより、平成27年度に約10,000千円の補助金収入を見込まれているものの、依然として市内に存在する公共交通空白地域の改善やドア・ツー・ドアないしそれに近いサービスなど新たな公共交通システムの導入の検討など、「鴨川市地域公共交通網形成計画」に基づいて今後も事業に取り組む必要があるため。
今後の事業推進の課題及び方策	【企画政策課】 少子高齢化、人口減少並びに自家用車の普及に伴う公共交通の利用者の減少により、公共交通サービスが減少し、一方で高齢化により車の運転が困難である方が増えていることにより、公共交通の重要性が高まっている。 これらを踏まえて策定した「鴨川市地域公共交通網形成計画」に基づき、今後も「鴨川市地域公共交通会議 兼 鴨川市地域公共交通活性化協議会」において、コミュニティバスの運行見直し協議、新たな運行方法の導入の検討等を行っていく。 また、コミュニティバスの運行に係る補助金について、年度毎に逡減される見込みのため、今後明らかにされる逡減割合によっては、民間事業者も含めた本市公共交通網の大幅な再編の検討に着手するか否かを検討する必要がある。 【福祉課】 買い物支援についてはニーズが高いことは認識しているものの、具体的な方策が見い出せていない状況にあるため、社会福祉協議会や公共交通担当課と引き続き、検討していく必要がある。

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-1-4

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		1.生活のしづらさを軽減					
目 標		買い物や通院の時の外出や移動の困難さが少なく、また、日常生活の困りごとが軽減され、安心して暮らせる地域を目指します。					
取組みの内容		公共施設等のバリアフリー化を進めます。					
計画書頁	111P						
重点項目							
所管課		都市建設課、財政課、その他各課等					
実績等		【都市建設課】 ・鴨川駅西口ロータリー改修工事に併せ、身体障害者用停車施設(乗降場)を新たに設置(H23) ・鴨川市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例を制定(H25) 【財政課】 市役所本庁舎の耐震大規模改修に併せて、1階に多目的トイレを新たに設置(H26)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【都市建設課】 鴨川駅西口ロータリーについては、身体障害者用停車施設の新設により本計画期間以前に整備されたエレベーターや点字ブロック等と合わせ、一定のバリアフリー化が図られたが、市道については、バリアフリー化の基準を定める条例を制定したものの整備促進が図られていない。					
今後の事業推進の課題及び方策		【都市建設課】 既存市道については、道路用地の制約等によりバリアフリー整備は現実的に困難であるが、新たな市道の整備においては、周辺施設の立地状況等必要に応じて条例の基準に適合させるために必要な措置を講ずるよう努めて行きたい。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-1-5

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		1.生活のしづらさを軽減					
目 標		買い物や通院の時の外出や移動の困難さが少なく、また、日常生活の困りごとが軽減され、安心して暮らせる地域を目指します。					
取組みの内容		地域をつなぐ、もれのないニーズ把握の仕組みをつくります。					
計画書頁	111P						
重点項目	3-(1)①	支援を必要とする人とそのニーズを把握する仕組みづくり					
所管課		福祉課、健康推進課					
実績等		【福祉課・健康推進課】 ・江見地区をモデル事業として安心生活創造事業を実施(H21～23) ・安心生活創造事業のモデル地区である江見地区を対象に、H21に引き続き2回目の全戸訪問アンケート調査を実施して、ニーズの変化などを分析した(H25) ・長狭(大山地区・吉尾地区)において、ニーズ把握のための全戸訪問アンケート調査を実施した両地区社会福祉協議会を安心生活基盤構築事業を活用して支援(H26)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 各地区にてニーズ把握のためのアンケート調査を地域住民と協力しながら行った事により支援が必要な対象者の把握が行え、支援が必要な人に迅速な支援が行えた。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 支援が必要な対象者への見守りを地域住民やボランティア等にて継続してもらいながら、相談や心配事があった際には相談機関につないでもらうよう意識付けを継続していく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-1

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		2.地域で見守り活動が盛ん			
目 標		子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。			
取組みの内容		地域の中の見守り組織づくりを支援します。			
計画書頁	115P				
重点項目	3-(1)②	買い物支援や見守りの仕組みづくり			
所管課		福祉課、健康推進課			
実績等		【福祉課】 ・地域福祉の中心的な役割を担う民生委員児童委員協議会との連携・支援 【健康推進課】 ・各地区サポーターの会において見守り活動の啓発			
目標に対する評価	A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 民生委員や各地区のサポーターの福祉意識が高揚し、地域での見守り活動が行えている。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 顔の見える関係づくりが継続できるように、各団体やボランティア等への支援を継続していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-2

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		2.地域で見守り活動が盛ん			
目 標		子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。			
取組みの内容		見守り活動にあたっては、個人のプライバシーに十分配慮し、興味本位な活動にならないよう啓発を行います。			
計画書頁	115P				
重点項目					
所管課		福祉課			
実績等		【福祉課】 民生委員の資質向上を図るため、「相談技法」・「傾聴研修」をはじめとした各種研修会への参加はもとより、同協議会全体会における研修受講者による報告会を開催			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手していると言い難いもの	
評価の理由		【福祉課】 高齢者等実態調査における苦情も年々減少しているなど、着実に研修の成果が現れている。			
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 平成28年12月の一斉改選を見据え、全体会開催時の研修メニューの一層の充実を図る。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-3

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		2.地域で見守り活動が盛ん			
目 標		子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。			
取組みの内容		見守り情報が民生委員・児童委員につながる仕組みづくりを行います。			
計画書頁	115P				
重点項目					
所管課		福祉課、健康推進課			
実績等		【福祉課】 民生委員の日活動強化週間における民生委員及び活動内容の啓発をはじめ、高齢者等実態調査を例年実施し、顔の見える関係づくりを構築 【健康推進課】 平成27年度より、民生委員地区会議終了後に年2回の地域ケア会議を開催			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの	
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 民生委員活動がしやすい環境整備に努め、民生委員への迅速な情報提供に努めた。			
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 引き続き、迅速な情報提供に努める。 【健康推進課】 地域ケア会議の充実を図る。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-4

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		2.地域で見守り活動が盛ん					
目 標		子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。					
取組みの内容		民間企業との連携も含めた、見守りについての仕組みづくりを行います。					
計画書頁	115P						
重点項目							
所管課		福祉課、健康推進課					
実績等		【福祉課・健康推進課】 ・見守りを拡充するため、「高齢者等見守りネットワーク事業」を開始するとともに、民間企業・事業所5社と協定を締結(H25) ・民間企業・事業所5社と高齢者等見守りネットワーク事業の協定締結(H26) ・民間企業・事業所1社と高齢者等見守りネットワーク事業の協定締結(H27. 6月末現在) ・協定事業所からの相談・連絡窓口として、福祉総合相談センターを周知					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 協定締結事業所等数は着実に伸びてはいるものの、より一層の協定締結が必要					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 協定締結事業所等の増加を目指すとともに、各事業所への周知活動を継続して、顔の見える関係づくりを継続して相談がつながりやすい体制づくりを行っていく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-5

取組みの方向性	3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり				
施策の方向	2.地域で見守り活動が盛ん				
目 標	子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。				
取組みの内容	地域包括支援センターを中心とした、見守りネットワークを構築します。				
計画書頁					
重点項目					
所管課	健康推進課、福祉課				
実績等	【健康推進課】 ・高齢者等見守りネットワーク事業の協定締結企業をはじめ、配食サービスや緊急通報システム、独居高齢者等安否確認事業を通じた情報の一元化による見守りネットワークの構築				
目標に対する評価	A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由	【健康推進課・福祉課】 配食サービスや緊急通報等をはじめとしたネットワークにより、心配な高齢者等の情報が福祉総合相談センターに繋がれている。				
今後の事業推進の課題及び方策	【健康推進課・福祉課】 福祉総合相談センターの周知に努めながら、見守りネットワークの一層の拡充を図り、顔の見える関係づくりを継続していく。				

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-2-6

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		2.地域で見守り活動が盛ん			
目 標		子どもの登下校の見守りや、高齢者、障害者等の見守り活動ができ、顔の見えるつながりが行き届く地域を目指します。			
取組みの内容		見守りにより、地域の防犯体制が強化され、悪質商法などによる被害が抑制されるよう働きかけます。			
計画書頁	115P				
重点項目					
所管課		消防防災課、健康推進課、福祉課			
実績等		【消防防災課】 ・防災行政無線による下校時刻に併せた見守り要請をはじめ、安全安心メールも加えた犯罪被害への注意喚起 ・鴨川市内郵便局との包括連携協定の締結により、高齢者の見守り活動等の充実を図った。(平成27年度) 【健康推進課】 ・サロン等での悪質商法の啓発 【福祉課】 ・民生委員児童委員に対し、鴨川警察署署員を招聘し、特殊詐欺の防止に関する講習会を実施し、高齢者宅訪問の際に注意喚起を要請			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【消防防災課】 関係機関との連携を強化したことにより、地域の防犯体制の充実が図られた。 【健康推進課】 高齢者や障害者が悪徳商法にあわないように各サロン等にて啓発活動を実施。被害があった場合には専門職の協力を得ながら支援している。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 高齢者や障害者への啓発活動を継続すると共に、被害にあった場合の相談支援を継続していく。 【福祉課】 特殊詐欺の被害が依然として後を絶たないことから、老人クラブ連合会での啓発や民生委員を通じた一層の注意喚起を行っていく必要がある。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-3-1

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		3.孤独死や虐待、家庭内での暴力(DV等)がない					
目 標		一人暮らし高齢者の孤独死や、児童や高齢者の虐待、家庭内の暴力(DV)などを一例も発生させない地域を目指します。					
取組みの内容		地域での見守りが行われるよう、地域へ呼びかけます。					
計画書頁	117P						
重点項目	3-(2)	児童や高齢者・障害者等への虐待予防と対応					
所管課		福祉課、健康推進課、子ども支援課					
実績等		【福祉課・健康推進課】 ・虐待防止啓発企画会議による商業施設店頭での3虐待防止啓発キャンペーンの実施(9月) ・上記会議において、虐待全般の未然防止及び早期通報等を推進するため、一般市民向けの「虐待防止講演会」の開催(H27.3)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【子ども支援課】 虐待通告として多様な経路があるが、近隣等からの通告はまだ多いとはいえず、より一層の啓発が必要であると思われるため。 【健康推進課・福祉課】 虐待やDV早期発見や防止に向けて啓発活動を実施するなど、虐待やDVの発生防止に取り組んだ。					
今後の事業推進の課題及び方策		【子ども支援課】 自立することがまだ難しい児童についての健全育成が図られるよう、地域の皆が児童及び周辺環境に関心を持ち、見守っていくことが求められる。 【健康推進課・福祉課】 虐待やDV防止への啓発活動を地域住民に継続すると共に、発生時の相談支援を充実させる。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-3-2

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		3.孤独死や虐待、家庭内での暴力(DV等)がない			
目 標		一人暮らし高齢者の孤独死や、児童や高齢者の虐待、家庭内の暴力(DV)などを一例も発生させない地域を目指します。			
取組みの内容		地域で異変を感じた人がすぐに連絡・相談できる窓口、サポート体制を整えます。			
計画書頁	117P				
重点項目					
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 ・新たに「福祉総合相談センター」をふれあいセンター内に設置し、医療、介護、保健及び福祉施設に関する包括的なワンストップ相談窓口を整備(H24) ・天津小湊保健福祉センター内に福祉総合相談センター・天津小湊を新たに設置し、24時間・365日の相談受付体制を開始し、相談支援の充実・強化を図った(H25)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの	
評価の理由		【健康推進課】 福祉に関する相談窓口として福祉総合相談センター設置し、365日24時間体制の相談支援を実施した。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 福祉の関する相談が多様化している事から、解決に向けて他機関との連携体制を構築していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-3-3

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		3.孤独死や虐待、家庭内での暴力(DV等)がない			
目 標		一人暮らし高齢者の孤独死や、児童や高齢者の虐待、家庭内の暴力(DV)などを一例も発生させない地域を目指します。			
取組みの内容		保健、福祉、医療、介護関係機関との連携のもと、積極的に地域の中に入っていく、問題を早期発見します。			
計画書頁	117P				
重点項目					
所管課		健康推進課、福祉課			
実績等		【健康推進課・福祉課】 ・医療・介護・保健・福祉・司法・教育等専門職地域連携セミナーを開催 ・これまで本市内を対象としていた上記セミナーを、安心生活基盤構築事業を活用して安房3市1町まで範囲を拡大するとともに、その運営を健康福祉担当課で組織する地域包括ケア連絡会に移行し、広域連携を促進(H26) ・虐待の早期発見につながるよう、判断困難ケース事例等を活用した専門職向けセミナーをケアマネジャー連絡会議で開催(H26)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 市内での他職種連携は強化されつつあるが、広域連携については今後より一層の進展が求められているため。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 専門職の連携が図れるように地域連携セミナーを継続して開催すると共に、ケアマネジャー連絡協議会等でも多職種連携の推進を図っていく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-3-4

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		3.孤独死や虐待、家庭内での暴力(DV等)がない					
目 標		一人暮らし高齢者の孤独死や、児童や高齢者の虐待、家庭内の暴力(DV)などを一例も発生させない地域を目指します。					
取組みの内容		虐待が発見されたときのサポート体制を整えます。					
計画書頁	117P						
重点項目	3-(2)	児童や高齢者・障害者等への虐待予防と対応					
所管課		健康推進課、福祉課、子ども支援課					
実績等		【健康推進課・福祉課・子ども支援課】 ・各種虐待対応マニュアル(児童・障害者・高齢者・DV)の作成と周知啓発(H25) ・福祉総合相談センターに情報を集約するとともに、迅速なケース会議の開催により対応方針を決定					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【子ども支援課】 児童虐待対応マニュアル中のフロー図を見直し、子ども支援課においてケース把握をするようになった。子ども支援課と関係機関との連携も一層充実させる必要があるため。					
今後の事業推進の課題及び方策		【子ども支援課】 児童及び妊産婦の福祉に関し、児童、保護者への働きかけ等適切なタイミングと内容の支援を行っていく。 【健康推進課・福祉課】 児童・障害者・高齢者・DVマニュアルを活かしながらの対応を継続しながら、予防や早期発見の見守り支援を実施していく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-3-5

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		3.孤独死や虐待、家庭内での暴力(DV等)がない			
目 標		一人暮らし高齢者の孤独死や、児童や高齢者の虐待、家庭内の暴力(DV)などを一例も発生させない地域を目指します。			
取組みの内容		これらを推進していくために、ソーシャルサポートネットワークの推進をはかります。			
計画書頁	117P				
重点項目	3-(2)	児童や高齢者・障害者等への虐待予防と対応			
所管課		福祉課、健康推進課、子ども支援課			
実績等		【福祉課・健康推進課・子ども支援課】 ・高齢者、障害者及び児童といった分野に囚われず、分野横断的な連携強化を図るため虐待防止対策委員会を新たに設置(H25) ・高齢者虐待防止ネットワーク推進会議、要保護児童対策地域協議会、地域自立支援協議会といった分野別の会議を随時開催			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとはいえないもの	
評価の理由		【健康推進課・福祉課・子ども支援課】 分野横断的な連携がとれるようになっているが、他分野への一層の理解を深める必要があるため。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課・子ども支援課】 対応困難なケースにも対応できるよう、福祉、医療、教育、司法等関係機関や地域が連携し、ネットワークを構築していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-1

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難					
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち（災害時要援護者）の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。					
取組みの内容		自主防災意識を高めるための啓発活動を行います。					
計画書頁	119P						
重点項目							
所管課		消防防災課、健康推進課					
実績等		【消防防災課】 ・防災訓練の例年実施 ・津波避難訓練の実施 ・土砂災害防止訓練の実施 ・主基・南小町防災会主催の自主防災訓練を実施(H26.2.22) ・学校、公民館、地区社協での防災学習会支援 (H24)鴨川小、安房東中、長狭高 (H25)西条公民館、天津地区社協 (H26)江見地区なの花サポーター等 17団体 【健康推進課】 ・新たな防災マップによる啓発(H26)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【消防防災課・健康推進課】 各地区にて防災訓練や防災学習会を実施した事により、地域防災への意識が向上した。					
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課・健康推進課】 更なる防災意識の向上を目指し、要援護者避難訓練等を継続して実施していく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-2

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難			
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち（災害時要援護者）の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。			
取組みの内容		自主防災組織の育成支援を行います。			
計画書頁	119P				
重点項目					
所管課		消防防災課			
実績等		【消防防災課】 ・各地区の避難訓練を支援 ・自主防災組織による活動を促進するため「鴨川市自主防災組織補助金交付要綱」を制定するとともに、本要綱に基づき自主防災会が取り組む事業に対し、補助金を交付(H25～) ・自主防災会が行う、防災学習会・訓練等への支援・協力 H24:大風沢 和泉 H25:京王マンション 清澄 大風沢 南小町 北小町 H26:大風沢 清澄 坂東団地 南小町 H27:(予定) 奈良林 坂東団地 四方木			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとはいえないもの	
評価の理由		【消防防災課】 自主防災組織の支援をはじめ、各地区で自発的・自主的に防災訓練が実施されている。			
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課】 引き続き、自主防災組織の育成・支援に努める。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-3

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難					
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち（災害時要援護者）の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。					
取組みの内容		災害時要援護者情報の収集・共有をします。					
計画書頁	119P						
重点項目	3-(3)	災害時要援護者情報の収集・共有					
所管課		健康推進課、消防防災課、福祉課					
実績等		【福祉課】 ・民生委員児童委員協議会に対し、高齢者等の実態調査を依頼し、災害時要援護者を把握 【健康推進課・消防防災課・福祉課】 ・災害医療に関する意見交換会を3回開催（H26） 市（健康推進課、消防防災課、福祉課） 県（安房保健所） 民間（亀田総合病院） 【健康推進課】 ・江見、太海及び曾呂地区において要援護者津波避難訓練を実施（H23） ・江見地区において要援護者となる施設利用者の津波避難訓練を実施（H24） ・天津小湊介護予防サポーターの見守りマップをコーディネート（H26）					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 地域にて要援護者避難訓練を実施し、要援護者への支援を理解した。また、災害医療に関する意見交換会を開催し、各機関の情報や役割分担を確認した。（福祉総合相談センター） 災害時要援護者の情報収集に努め、関係機関との連携を図った。（保健予防係）					
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課・福祉課】 関係団体や行政機関と連携し、引き続き、要援護者情報を把握するとともに、緊急時や災害時に迅速に対応できるよう、情報のデータ化を図っていく。 【健康推進課】 災害医療の意見交換会を継続し、要援護者への支援や災害時における医療についての課題について検討し、関係機関の関係づくりを行う。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-4

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難					
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち（災害時要援護者）の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。					
取組みの内容		災害時の避難支援の体制を整備します。					
計画書頁	119P						
重点項目							
所管課		消防防災課、福祉課					
実績等		【消防防災課】 ・市内各所に海拔表示を設置 ・避難経路の誘導案内板を設置 ・土砂災害警戒区域内の世帯に、防災ラジオを無償貸与(H26) ・避難準備情報					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【消防防災課・福祉課】 海拔表示や防災ラジオの無償貸与など、一定の取り組みを実施してきたが、避難支援については更なる充実が必要であるため。					
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課・福祉課】 引き続き、要援護者名簿と福祉避難所等の整備を推進すると共に、名簿情報を関係機関と共有することにより平常時の支援及び災害時に備える。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-5

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難			
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち(災害時要援護者)の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。			
取組みの内容		消防団等関係機関との連携を強化し、災害時の避難支援体制を整備します。			
計画書頁	119P				
重点項目					
所管課		消防防災課			
実績等		【消防防災課】 ・防災訓練等を通じ、関係団体との連携を強化 ・陸上自衛隊大型ヘリコプターの離着陸訓練を実施。(H26:総合運動施設サッカー場、体育センター) ・陸上自衛隊・高射学校(下志津駐屯地)防災訓練に併せた広域搬送訓練を実施(H27)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【消防防災課】 より一層の避難支援体制の整備が求められるため。			
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課】 関係機関との連携を強化し、災害時における更なる避難支援体制の整備に努める。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-4-6

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		4.災害がおきても安心して避難					
目 標		地震や風水害などの災害が起こった時に、一人では避難が困難な人たち（災害時要援護者）の避難支援の体制をつくり、いざという時も安心して避難できる地域を目指します。					
取組みの内容		認知症の方や精神障害者、乳児等、通常の避難所では対応が困難な方への配慮が可能な避難所を整備します。					
計画書頁	119P						
重点項目							
所管課		福祉課、健康推進課、消防防災課					
実績等		【福祉課】 ・災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書の締結 4法人・6施設(H25) * 社会福祉法人太陽会 …めぐみの里、しあわせの里、らんまん * 社会福祉法人東明会 …緑風荘 * 社会福祉法人悠仁会 …嶺岡園 * 社会福祉法人健仁会 …千の風清澄					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【福祉課】 福祉避難所の更なる拡充が必要であるとともに、開設運営といったマニュアルが整備されていないため。					
今後の事業推進の課題及び方策		【消防防災課・福祉課】 引き続き、要援護者名簿と福祉避難所等の整備を推進すると共に、名簿情報を関係機関と共有することにより平常時の支援及び災害時に備える。 また、福祉避難所開設運営の手引きを作成するとともに、これに基づき訓練を行うなど、避難態勢の強化を図る。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-5-1

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		5.地域の活性化と安定的な自主財源の確保					
目 標		地域福祉推進を目的とした、安定的な自主財源の確保を目指します。					
取組みの内容		地域福祉活動の自主財源確保のための仕組みづくりを支援します。					
計画書頁	123P						
重点項目	3-(1)③	地域福祉を支える安定的な自主財源確保					
所管課		福祉課					
実績等		【福祉課】 ・鴨川市社会福祉協議会による地域の自主財源確保の取組みに対し、安心生活創造事業、安心生活基盤構築事業を通じた支援					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとは言い難いもの
評価の理由		【福祉課】 安心生活創造事業等を通じ、社会福祉協議会において、寄付金機能付き自動販売機、しあわせの黄色いレシート及び地域より提供された夏みかんを活用した「かもがわ おひさまのシリーズ」などの仕組みづくりに取り組んだものの、安定的な収入確保には至っていないため。					
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 新たな自主財源確保方策を検討するとともに、機会を捉えて「かもがわ おひさまのシリーズ」のPR、活用に努める。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-5-2

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり					
施策の方向		5.地域の活性化と安定的な自主財源の確保					
目 標		地域福祉推進を目的とした、安定的な自主財源の確保を目指します。					
取組みの内容		地域の支え合い活動に対する寄付や遺贈を受け入れる仕組みづくりを支援します。					
計画書頁	123P						
重点項目							
所管課		市民交流課、福祉課					
実績等		【市民交流課】 鴨川市公益活動支援基金を創設し、登録した特定非営利活動法人等が行う教育の振興、文化の向上、社会福祉への貢献その他公益の増進に著しく寄与する活動を支援し、公益活動のより一層の推進と活性化を図った。 * 登録団体 1.特定非営利法人ふく笑い 2.NPO法人大山千枚田保存会 3.社会福祉法人太陽会 4.NPO法人床ずれ研究会					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【福祉課】 社会福祉貢献に関する寄付の仕組みは構築されたものの、遺贈を受入れる仕組みづくりの構築には至っていないため。					
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 遺贈を受入れる仕組みを検討していく必要がある。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

3-5-3

取組みの方向性		3.いつまでも安心して暮らせる地域づくり			
施策の方向		5.地域の活性化と安定的な自主財源の確保			
目 標		地域福祉推進を目的とした、安定的な自主財源の確保を目指します。			
取組みの内容		リバースモーゲージ等の生活支援資金の貸付の仕組みづくりを検討します。 ※リバースモーゲージ:所有する不動産を担保に融資を受け、死亡時に不動産を売却して一括返済する仕組みのことです。			
計画書頁	123P				
重点項目					
所管課		福祉課			
実績等					
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	 C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由		【福祉課】 具体的な施策の着手に至っていないため。			
今後の事業推進の課題及び方策		【福祉課】 生活支援資金の貸付の仕組みについて、今後、社会福祉協議会と共同により検討していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-1-1

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり					
施策の方向		1.必要な情報が行き届く					
目 標		日常生活の中で必要な情報が、必要とするすべての人にしっかりと行き届く地域を目指します。					
取組みの内容		福祉サービスや地域の情報について広報誌やインターネット等を通じてよりきめ細かく提供します。					
計画書頁	125P						
重点項目							
所管課		健康推進課、福祉課					
実績等		【福祉課】 ・鴨川市のホームページに各種福祉サービスの記事を掲載 【健康推進課】 ・「ふれあいセンターサービスガイドブック」を作成し、多様な健康福祉サービスを分かりやすく紹介することにより、適切なサービスの提供の一助となっている					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 「ふれあいセンターサービスガイドブック」の作成に当たっては、必要な情報を見やすく、わかり易い紙面づくりに努めた。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 適切な福祉サービスが享受できるよう、情報の充実を図るとともに、必要な情報の迅速な提供に努める。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-1-2

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり						
施策の方向		1.必要な情報が行き届く						
目 標		日常生活の中で必要な情報が、必要とするすべての人にしっかりと行き届く地域を目指します。						
取組みの内容		地域ごとの情報を共有するための活動を支援します。						
計画書頁	125P							
重点項目								
所管課		健康推進課						
実績等		【健康推進課】 ・地区ごとの行事開催時やサロン等で、随時、情報を提供						
目標に対する評価		A	B	C				
評価の理由		【健康推進課】 各地区行事やサロン活動に出向いて各種情報提供を実施した。						
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 各地区行事やサロン活動に出向く事により地域住民やボランティア等との関係づくりを行いながら情報提供を行う。						

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-1-3

取組みの方向性	4. 誰もが生活しやすい地域づくり										
施策の方向	1.必要な情報が行き届く										
目 標	日常生活の中で必要な情報が、必要とするすべての人にしっかりと行き届く地域を目指します。										
取組みの内容	市政協力員を通じて、回覧板を活用した情報提供を進めます。										
計画書頁							125P				
重点項目											
所管課	市民交流課										
実績等	【市民交流課】 ・より多くの情報を確実に提供するため、各課に配付物年間計画の問合せを実施										
目標に対する評価	A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの					
評価の理由	【市民交流課】 配付物年間計画表を配付することで、年間の業務内容を区長、組長が把握できた。										
今後の事業推進の課題及び方策	【市民交流課】 配付物年間計画表に載っていない配付物を減らすため、各課には正確な計画を提出してもらう必要がある。										

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-1-4

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり					
施策の方向		1.必要な情報が行き届く					
目 標		日常生活の中で必要な情報が、必要とするすべての人にしっかりと行き届く地域を目指します。					
取組みの内容		地域における福祉に関する就業支援の情報提供を行います。					
計画書頁	125P						
重点項目							
所管課		農水商工課、健康推進課、福祉課					
実績等		【農水商工課】 ・平成24年度に設置した「ふるさとハローワーク」を援拠施設として、就業支援を実施 【健康推進課】 ・生活困窮者自立促進支援モデル事業市町村に選定を受けるとともに、次年度の施行を見据えた制度設計、体制整備を試行(H26) ・生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活保護に至る前の段階からの自立支援を図るため、福祉総合相談センターにおいて相談支援事業及び住宅確保のための給付などを新たに実施(H27)					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	Ⓑ	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 生活困窮者等に対する就労支援をハローワーク等と協力しながら実施している。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 生活困窮者等に対する理解を求めながら就労支援を実施していく。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-2-1

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり			
施策の方向		2. 困ったらすぐに相談			
目 標		何かで困っている人が、どんなことでも、地域の人や市の機関に気軽に相談ができるような地域を目指します。			
取組みの内容		保健、医療、福祉、介護が連携したワンストップサービスによる、総合相談支援機関を設置します。			
計画書頁	127P				
重点項目	4-(1)				
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 ・新たに「福祉総合相談センター」をふれあいセンター内に設置し、医療、介護、保健及び福祉施設に関する包括的なワンストップ相談窓口を整備(H24) ・天津小湊保健福祉センター内に福祉総合相談センター・天津小湊を新たに設置し、24時間・365日の相談受付体制を開始し、相談支援の充実・強化を図った(H25)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの	
評価の理由		【健康推進課】 ワンストップ相談窓口を設置して相談支援を実施。各種相談に対する相談支援を行いながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を図っている。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 福祉に関する相談が多様化しているため、関係機関との連携の推進を図ると共に、支援が必要な対象者が早期に相談につながる地域づくりを推進していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-2-2

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり			
施策の方向		2.困ったらすぐに相談			
目 標		何かで困っている人が、どんなことでも、地域の人や市の機関に気軽に相談ができるような地域を目指します。			
取組みの内容		相談者の状況や相談内容に応じた、身近な相談窓口と、専門的な相談窓口の両方の拠点整備を行い、それら相談窓口間のネットワーク化を図ります。			
計画書頁	127P				
重点項目	4-(2)	児童、高齢者、障害者の総合相談支援機関の設置			
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 長狭地区及び江見地区に高齢者相談センターをそれぞれ委託配置し、福祉総合相談センターに迅速に繋げる支援を行ったり、定期的な見守り支援が必要な世帯への訪問や、認知症高齢者等家族のつどい・認知症サポーター養成事業・各地区行事への協力を行い地域の相談機関となるように活動している			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 長狭地区、江見地区に高齢者相談センターを設置し、地域の相談機関として地区活動等に参加している。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 地区の相談機関として地域住民やボランティア等との関係づくりを継続していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-2-3

取組みの方向性	4. 誰もが生活しやすい地域づくり					
施策の方向	2.困ったらすぐに相談					
目 標	何かで困っている人が、どんなことでも、地域の人や市の機関に気軽に相談ができるような地域を目指します。					
取組みの内容	誰にでも分かりやすい形で相談窓口を周知します。					
計画書頁	127P					
重点項目						
所管課	健康推進課、福祉課					
実績等	【健康推進課】 ・新規及び既存のサロン等で福祉総合相談センターのチラシを配付 【健康推進課・福祉課】 ・虐待防止啓発企画会議が実施した商業施設店頭での虐待防止啓発キャンペーン(9月) ・虐待防止講演会(1月)時に、福祉総合相談センターの案内を行うとともに、チラシを同封(H26)					
目標に対する評価	A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手していると言い難いもの
評価の理由	【健康推進課・福祉課】 チラシ等を作成し、機会を捉えて周知活動を実施しているため、福祉総合相談センターの認知度も向上している。					
今後の事業推進の課題及び方策	【健康推進課・福祉課】 より一層の周知に努め、誰もが気軽に相談できる環境づくりに努める。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-3-1

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり					
施策の方向		3.必要な人が福祉サービスを受けられる					
目 標		福祉サービスが必要な人を見逃さないようにし、必要な人が必要な時に福祉サービスが受けられる地域を目指します。					
取組みの内容		どのような福祉サービスあるのかを幅広く収集し、情報提供します。					
計画書頁	129P						
重点項目							
所管課		健康推進課、福祉課					
実績等		【健康推進課・福祉課】 ・ふれあいセンターサービスガイドブック(H24.3発行)をはじめ、各種パンフレットを作成し、効果的な情報提供に努めた					
目標に対する評価		A	具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 ふれあいセンターサービスガイドブックをはじめ、各種パンフレットを市の広報紙並びに市のホームページに掲載することはもとより、市政協力員による世帯回覧するなど、きめ細やかな情報提供に努めた。					
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 市の広報紙や市のホームページについては、関連制度改正毎に迅速な改正ができるが、ふれあいセンターサービスガイドブックについては、迅速な改正が難しいことから、年に1回正誤表での対応となる。					

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-3-2

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり			
施策の方向		3.必要な人が福祉サービスを受けられる			
目 標		福祉サービスが必要な人を見逃さないようにし、必要な人が必要な時に福祉サービスを受けられる地域を目指します。			
取組みの内容		福祉サービスを必要としている人の相談から、きめ細やかに生活状態を把握したうえで必要なサービスにつなげます。			
計画書頁	129P				
重点項目					
所管課		健康推進課、福祉課			
実績等		【健康推進課】 ・新たに「福祉総合相談センター」をふれあいセンター内に設置し、医療、介護、保健及び福祉施設に関する包括的なワンストップ相談窓口を整備(H24) ・天津小湊保健福祉センター内に福祉総合相談センター・天津小湊を新たに設置し、24時間・365日の相談受付体制を開始し、相談支援の充実・強化を図った(H25) ・生活困窮者自立促進支援モデル事業市町村に選定を受けるとともに、次年度の施行を見据えた制度設計、体制整備を試行(H26) ・生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活保護に至る前の段階からの自立支援を図るため、福祉総合相談センターにおいて相談支援事業及び住宅確保のための給付などを新たに実施(H27)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C 具体的な施策に着手しているとは言い難いもの	
評価の理由		【健康推進課・福祉課】 各種研修の受講など相談員の資質向上、関係機関との連携強化を図りながら、相談者の現状や困り事などを的確に把握し、適切なサービスや制度を活用するなどの相談支援を実施した。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課・福祉課】 支援にあたっては、本人の能力や社会資源等を活かすとともに必要な制度を適切に利用しながら支援していく。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-3-3

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり			
施策の方向		3.必要な人が福祉サービスを受けられる			
目 標		福祉サービスが必要な人を見逃さないようにし、必要な人が必要な時に福祉サービスが受けられる地域を目指します。			
取組みの内容		各層間(隣近所、地域自治組織圏、小域健康福祉圏、中域健康福祉圏、基本健康福祉圏)の連絡・連携を密にし、それらをつなぐ仕組み(地域包括ケアシステム)を構築します。			
計画書頁	129P				
重点項目	4-(3)	地域包括ケアシステムの構築によるネットワーク形成			
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 ・福祉総合相談センターの開設に続き、天津小湊保健福祉センター内に福祉総合相談センター・天津小湊を新たに設置し、24時間・365日の相談受付体制を開始し、相談支援の充実・強化を図った(H25) ・医療・介護・保健・福祉・司法・教育等専門職地域連携セミナーを、安心生活基盤構築事業を活用して安房3市1町まで範囲を拡大するとともに、その運営を健康福祉担当課で組織する地域包括ケア連絡会に移行し、広域連携を促進(H26) ・介護予防日常生活総合支援事業を実施し、介護保険法の一部改正に伴い、給付対象外となった要支援高齢者に対し、訪問介護及び通所介護サービスを提供(H27) ・民生委員、ケアマネジャー等の参画による地域ケア会議を2回開催(H27)			
目標に対する評価		A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B 具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 地域連携セミナー及び地域ケア会議を開催し、各団体や専門職とのネットワークづくりの推進を図った。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 今後とも、地域の各団体や医療、介護の専門職が連携を図りやすくするための体制づくりを推進する。			

鴨川市地域福祉計画取組み成果 評価表

4-3-4

取組みの方向性		4. 誰もが生活しやすい地域づくり			
施策の方向		3.必要な人が福祉サービスを受けられる			
目 標		福祉サービスが必要な人を見逃さないようにし、必要な人が必要な時に福祉サービスを受けられる地域を目指します。			
取組みの内容		医療、保健、福祉のネットワーク化により、必要なサービスを受けられる体制づくりを行います。			
計画書頁	129P				
重点項目	4-(3)	地域包括ケアシステムの構築によるネットワーク形成			
所管課		健康推進課			
実績等		【健康推進課】 ・医療・介護・保健・福祉・司法・教育等専門職地域連携セミナーを開催 ・これまで本市内を対象としていた上記セミナーを、安心生活基盤構築事業を活用して安房3市1町まで範囲を拡大するとともに、その運営を健康福祉担当課で組織する地域包括ケア連絡会に移行し、広域連携を促進(H26)			
目標に対する評価	A 具体的な施策に着手し、一定の成果や数値的な実績があるなど、その取組みが堅調に推移している	B	具体的な施策への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業の伸展が求められる	C	具体的な施策に着手しているとはいえないもの
評価の理由		【健康推進課】 個別事例へのケア会議への参加協力及び地域連携セミナーを開催し、医療、保健、福祉のネットワークづくりの推進を図った。			
今後の事業推進の課題及び方策		【健康推進課】 今後とも、医療、保健、福祉のネットワークづくりの推進を図るため、個別事例への協力と各種研修会への参加を促進する。			